



経営基盤の強化 / 4つのコア事業が取り組む重点戦略

1. 「鉄道復権」に向けた 間断なき鉄道活性化施策

質の高いサービスの提供に向けた投資の拡充や、「観光創造」、「沿線再耕」との協調による需要創造などにより、将来に繋がる基盤を構築し、「鉄道復権」をめざします。



京阪電車



京阪バス

2. グループの成長エンジンとしての 不動産業

短期回転型販売事業を継続するとともに、賃貸事業で培ったノウハウを活かして主軸戦略に寄与し、沿線内外においてグループの成長エンジンとしての役割を果たします。



京阪淀 Logistics ヤード



北浜ミッドタワー(イメージ)

3. 「まち」と「暮らし」の 価値を高める流通業

「沿線再耕」および「観光創造」に商業コンテンツを供給し、沿線を中心に「まち」と「暮らし」の価値を高めるとともに、商業施設事業の沿線外での展開を推進します。



リソラ大府ショッピングテラス



新なにわ大食堂(新大阪)

4. 「観光創造」を担う ホテルとレジャー事業

「観光創造」に向けたホテル開発および観光ルートの魅力向上を推進します。また沿線外も含めホテルの多店舗展開に向けた基礎固めとして既存ホテルのハード・ソフト両面での完成度向上を図ります。



ホテル京阪京都
ガーデンジュニアスイートルーム禅-ZEN-



琵琶湖ホテル イタリアンダイニング「ベルラゴ」

定量目標

投資、財務戦略を踏まえながら、中長期的な視点での沿線再耕を推進するとともに、重点事業の拡大に向け、厳選、精査した戦略的投資を推進し、さらなる利益の上積みをめざしていきます。

定量目標	平成29年度	参考	平成29年度
連結営業利益	220億円以上	連結当期純利益	120億円以上
連結EBITDA	410億円以上	連結ROE	6%以上
ネット連結有利子負債/EBITDA倍率	8.5倍以下	連結ROA	3%以上